



2024年1月

2022年10月に正式にオープンした海口国際免税城ショッピングモールは、世界最大の免税売店センターです。海口市の西海岸にある新しい施設は海南省都最新の海港および交通中心に隣接しており、280,000㎡の面積を誇ります。建築事務所ヴァロード・エ・ピストル (Valode et Pistre) によって設計された建物は、波型の屋根を特徴としており、800を超える世界の有名ブランドの店舗を備えています。ショッピングに加え、ハイグレードなオフィス、ラグジュアリー宿泊施設、アート展示スペースもあり、海口市にレジャー、観光、ビジネス活動呼び込んでいます。

施設のメインアトリウムでは、多感覚の世界を通して幻想的な海南の物語を語る『Aura: The Forest at the Edge of the Sky』展が開催されました。展示のイマーシブ体験は、高さ27m、幅12mのLEDスクリーンを中心に、5階建て幅50mのアトリウム広場の一面に設置されました。ニュー・ジーランドに本拠を置く特殊効果企業 Wētā Workshop によって創作されたクリエイティブな映像コンテンツを使った展示では、巨大なディスプレイと、照明・音響システムを使ったアート・インスタレーションが組み合わされて、海南の自然環境が想像力豊かに描かれました。



海口国際免税城ショッピングモールの外観



アカデミー視覚効果賞を6回受賞している Wētā Workshop は、L-Acoustics 公認プロバイダー・ディストリビューターの Rightway Audio Consultants (以下 RAC と言う) に、没入型マルチメディア展示の期間中、買い物客に時空を超えた体験を提供する唯一無二の「リテールデメント施設」という海口市の目標を達成するために世界クラスのオーディオ・ソリューションを依頼しました。

システムのデザインは、1階から5階まで見晴らしの良い場所から大型 LED スクリーンを見ている買い物客に行きわたるよう、広いアトリウムに最適なサウンドカバレッジを必要としていました。RAC は、音響機器に与えられた、限られたスペースで収まるように小型の L-Acoustics スピーカーでシステムを考案しました。エレメントは大型ディスプレイにできるだけ近い位置と、さまざまな展示エリアの装飾の中に隠れるように設置されました。

RAC のシステム・エンジニアたちは L-Acoustics Soundvision を用いて、複雑なオーディエンスエリア全体に最適なシステムを考案しました。設計から設置までわずかな微調整が必要なだけで、賑わう営業時間中の施工時間を大幅に節約することができました。

RAC チームは、L-Acoustics Kara と X12 を組み合わせて LED スクリーンの両側に設置しました。複数の Kara ボックスがアトリウム1階の広場をカバーし、もう一組の Kara が2階から4階までをカバーしました。L-Acoustics X12 は最上階へ音を届けるために採用され、アトリウム広場のサラウンドシステムとしても構成されました。L-Acoustics Syva Sub と SB28Ili サブウーハーがオーディオ体験全体に低域の解像度を確保しました。



豪華な展示には、Wētā Workshop と L-Acoustics のノウハウが採用されました



巨大な LED スクリーンの両側に L-Acoustics KARAI と X12 が展開されました

アトリウムに隣接する長さ40mのエスカレーターは、巨大な樹の幹をイメージしたメタリックなインストールに包まれています。その内側に、X8 と SB10i サブウーハーによるシステムが設置され、インタラクティブでシネマティックなサウンドスケープを再生しました。ムーンブリッジと鹿の構造と照明インストールにも、オーディオ・コンテンツの再生が必要で、L-Acoustics X8 が採用されました。

音響システムは十分な SPL を達成し、アトリウムの5つのフロアに広がるオーディエンスに伝わり、マルチメディアによるビジュアルも買い物客を魅了しました。RAC チームは、受賞歴ある世界的に有名な Wētā Workshop のクリエイティブなビジュアルアイデアにふさわしい、L-Acoustics の美しいサウンドを提供できたことを誇りに思っています。